

## 鞆まちづくりビジョン 第7回ワークショップ参加者アンケート結果

- 開催日 2017年（平成29年）8月19日
- 参加者 34名（合計：行政職員も含め64名）

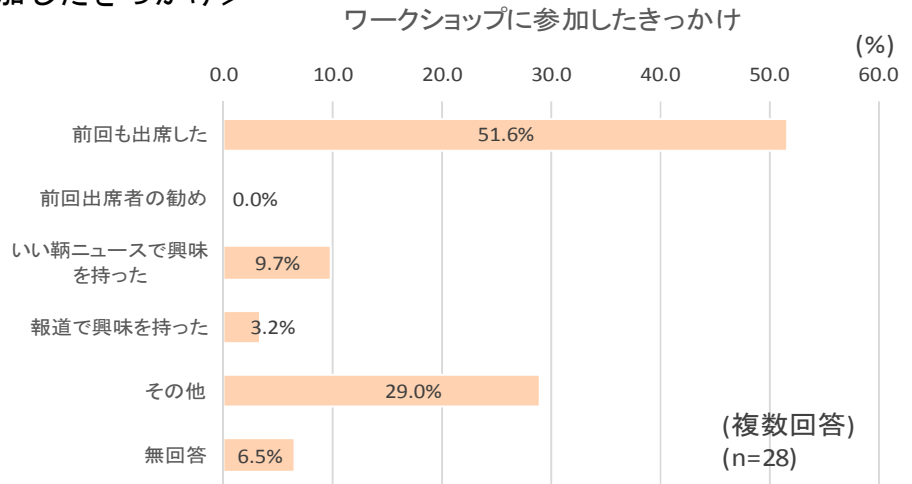
町内会名	参加者数	
御幸一	1	
御幸二	1	
御幸三	1	3
原	2	
鍛冶	1	
祇園	1	
石井	1	
石井浜	3	8
関北	1	
関中	0	
関南	2	
道越	3	
西	3	9
江之浦北	0	
江之浦中	0	
江之浦南	1	
江之浦元町一	0	
江之浦元町西	0	
焚場	2	3
平一	2	
平二	0	
平三	1	3
その他	8	8
合計		34

- 参加者アンケート回答者 28名（うち、名前記入者19名）  
＜年代＞

	人数(人)
10歳代	2
20歳代	2
30歳代	1
40歳代	3
50歳代	2
60歳代	5
70歳代	3
80歳代	1
不明	9
	28

## ■ 回答内容

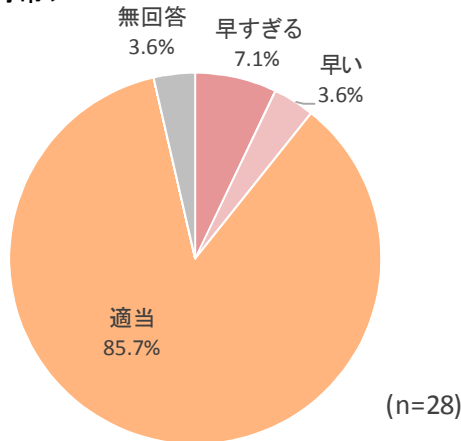
### <ワークショップに参加したきっかけ>



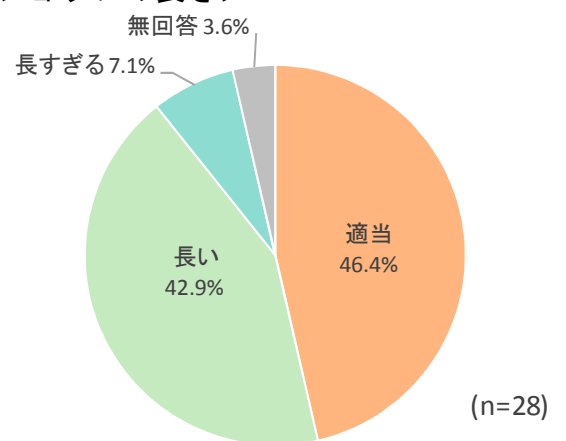
※その他 (5) : 町民だから、岩木氏・河本氏から声を掛けて頂いた、町内会、発表するため、昨年から参加している、インターンシップに参加してお誘いを受けて、市長が助言したので、中学校の校長に勧められて

- 開催時間は8割程の方が「適当」としたが、ワークショップの長さは半数近くの方が「長い」と感じている。
- 開催曜日については5割強の方が「適当」としたが、「土曜日が適当」も3割近くいた。

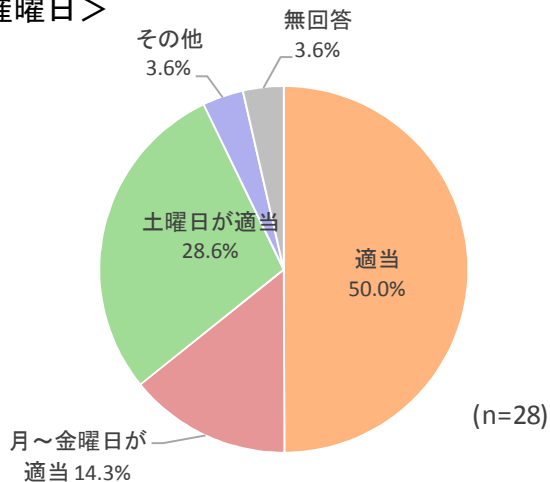
### <開催時間帯>



### <ワークショップの長さ>



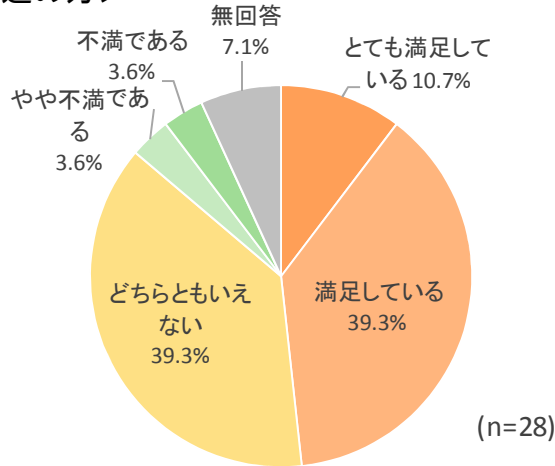
### <開催曜日>



※その他：日曜日

- ワークショップの進め方は、半数近くが「満足」している。
- 会場については、おおむね「良い」としている

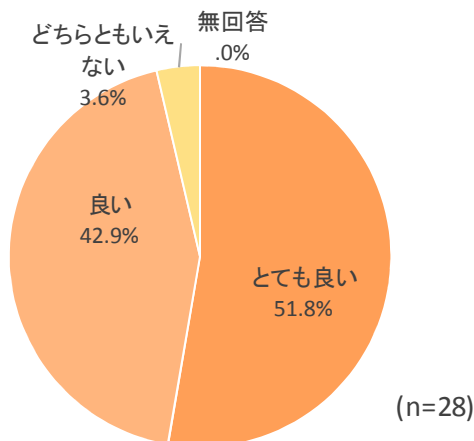
### <ワークショップの進め方>



(理由)

とても満足	皆さんの貴重な意見が聞くことができたため。
満足	進行役の方がいて下さりやりやすかった。 小中学生も参加されていた事。
どちらともいえない	最初の説明が少し長く感じてしまった。 前回の説明が長い 目的がわかりにくい。
やや不満	討論に入る前が長すぎるといふか重い。
不満	鞆の人が少ない。町内会に出向いては。

### <ワークショップの会場>

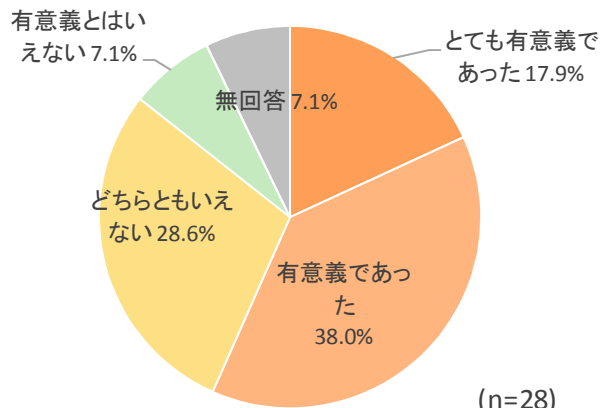


(理由)

とても良い	トイレが大変良い。床が乾いている。男性は青色、女性は赤色で区別、見分けやすい。 どちらも黒色だと判断しづらい時もある。バリアフリーだし、手洗い台がオシャレである。 昭和の時代の”ちようず”を思い出しました。手で下から押すと適量水が流れる。 よく声が届いた。人数的に丁度良かった。 行きやすかった。
良い	広く、丁度良い空間に感じた。

- 「ふり返り」と「祭りの紹介」等については、半数以上の方が「有意義」としている
- 「テーブルワーク」と「総合討論」については、6割以上の方が「満足」している

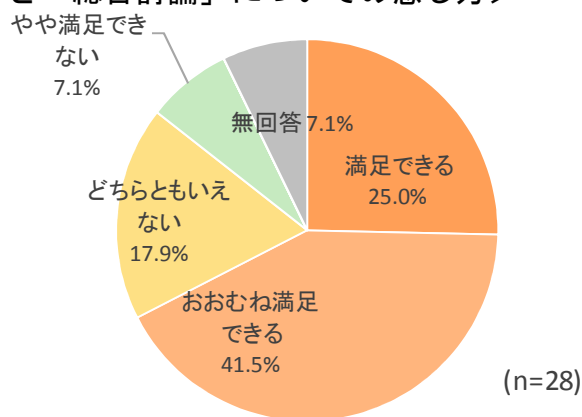
### <「ふり返り」と「祭りの紹介」等についての感じ方>



(理由)

とても有意義	知らない鞆を多く知れました。
有意義	「小中の取組み」「祭り」「町並」の説明はよくまとめられ有意義であった。
	ちょっと長すぎる
	多様な祭りを丁寧に紹介していて、理解しやすかった。
	町屋の保存に対する補助金の下りは難しくわかりませんでした。
どちらともいえない	知らない祭りを知れた。
	長すぎるような気がする。鞆の年配の方やその通の方から話を伺いたい。
有意義とはいえない	いまち勉強不足でした。
無回答	祭りの紹介は町民は説明しなくてもわかるのではないか。カレンダーだけで十分ではないか。「ふり返り」はあの程度は説明必要。
	少し時間が長い。

### <「テーブルワーク」と「総合討論」についての感じ方>

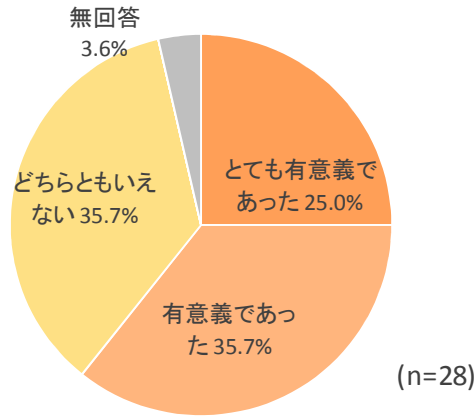


(理由)

満足できる	皆さん鞆の将来(文化面)に熱心だった。
	各班のメンバーが多種多才であったこと。
	個々人の意見をこのようにまとめる機会はとても良いと感じた。
おおむね満足	ポジティブな意見をたくさん聞いて気持ち良かった。
どちらともいえない	「文化をまちづくりにどう活かす?」という質問が答えにくかった。
やや満足できない	WSのあり方に関する意見を述べた人は、討論の時間を少くし、十分な話ができなかった。
無回答	もう少し深く話し合いができたほうが良い。課題解決になるような。
	県外横浜から若い人、町外から1人、テーブルワーク2人参加されて大変嬉しく思う。

- 靱の将来を考える上でワークショップは、半数以上の方が「有意義」としているものの、「どちらともいえない」の方が3割程度いる。

＜靱の将来を考える上でワークショップが有意義か＞



- 自由意見の記述では、「参加者が少ない」点への懸念や周知方法などについての意見が多かった。

＜その他、ご意見、ご質問＞

■ 提案 ■ 指摘・質問 ■ その他

ご意見	町内会
第7回ワークショップに参加して感じたこと。もっと地元の人に参加してほしい。町内26名参加。もっと大勢の人の参加するよう町連協でお願いします。	原
靱町住民学習、PTA、祭事、老人会等の人達に知らせていく会を設けては如何ですか？岩本さんはじめファシリテーターの人もありがとう。CCSの人はやはり上手い。進行役を除いたグループの人数が少ないと思う。	御幸一
人数の問題。	西
靱の人の参加が少ない。	焚場
地元の人参加が少ない。若い人参加が少ない。	-
ふり返りで説明してもらったが、今回の議論が今後どのように生きるのかわからなかった。	-
今、広島県にはとても良い風が吹いています。広島市を中心にスポーツ、食、文化遺産、何でもござれです。全国、全世界から注目されています。なのに、福山は、なんとなく”蚊屋の外”で働いている様な気がします。備後でNo.1ということに胡座をかいてきたからでしょうか…。駅前再開発、2号線バイパス(市中心部)、神辺川南地区の区画整理？そして、靱の浦の交通渋滞、いずれも総論賛成、各論反対で停滞したままです。次世代の若者達にツケを払わせるつもりなのではないでしょうか。どうか時間切れにならない内に、道筋を決めておかないと。それが大人の責任です。	-
少しふり返りを短く…。	-
靱のことを勉強したいと思い参加したが非常に有意義であった。今後、地域に対して貢献できればと思いますので宜しくお願いします。	靱町以外
次回も是非参加したい。	靱町以外
参加できてよかったです。	靱町以外